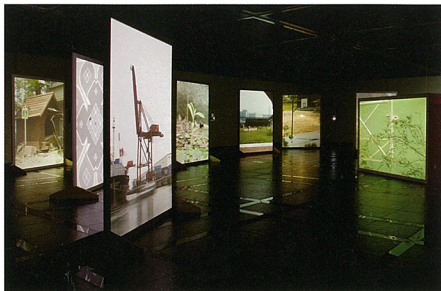
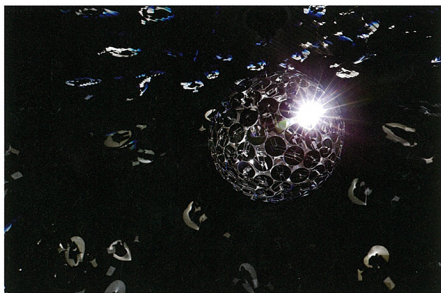


成安造形大学では、キュレーターに本学客員教授であり、森美術館アソシエイト・キュレーターの椿 玲子氏をお招きし、2014秋の芸術月間 SEIAN ARTS ATTENTION VOL.6として、展覧会「現代における信仰とは？ 私の神さま | あなたの神さま」を開催いたします。その関連企画として本展への招聘作家7名の中から、10月4日[土]は、飯川雄大氏、久門剛史氏、森 千裕氏、11月22日[土]は、前田征紀氏に、ご自身の作家活動や本展の展覧作品についてお話いただきます。



飯川雄大 Takehiro IIKAWA | 《Happening Upon》| 2013年 | 滋賀近代美術館 | photo: Yuya SAITO



久門剛史 Tsuyoshi HISAKADO | 《after that...》| 2013年 | 国際芸術センター青森



森 千裕 Chihito MORI | 《サナナ仏壇(ファープ)》| 2012年 | photo: Kei OKANO

椿 玲子 Reiko TSUBAKI [キュレーター]

森美術館アソシエイト・キュレーター | 成安造形大学 客員教授

近年の主な仕事に、森美術館の「フレンチ・ウィンドウ」展(2011)、「会田誠」展(2012)などを担当。また、「MAM プロジェクト016: ホー・ツーニョン」(2012)、「MAM プロジェクト019: エムレ・ヒュネル」(2013)なども企画・担当している。森美術館以外では、「隠喩としての宇宙」展(2012 | タカシイ京都 | ホテルアンテールーム京都にて)、「Identity IX」展(2013 | NCA 日動コンテンツボラリー)、「Duality of Existence - Post Fukushima」(2014 | Friedman Benda | NY)などを企画し、多岐にわたって活動している。

現代における信仰とは？ What is Faith Today?

私の神さま — あなたの神さま

飯川雄大 × 久門剛史 × 森 千裕 × 椿 玲子

Takehiro IIKAWA × Tsuyoshi HISAKADO × Chihito MORI × Reiko TSUBAKI

前田征紀 × 椿 玲子

Yukinori MAEDA × Reiko TSUBAKI

2014 秋の芸術月間 セイアン・アーツ・アテンション VOL.6
Autumn Art Month 2014 SEIAN ARTS ATTENTION VOL.6 Talk Event

成安造形大学 附属芸術文化研究所 公開講座 2014
Seian University of Arts and Design, Center for Arts, Open lectures 2014

表紙 | 前田征紀 Yukinori MAEDA |
《THE SEVEN SEASONS - Earth》| 2011年 |
Photo: Yasushi Ichikawa | Courtesy of Taka Ishii Gallery
裏表紙 | 前田征紀 Yukinori MAEDA |
《THE SEVEN SEASONS - Moon》| 2011年 |
Photo: Yasushi Ichikawa | Courtesy of Taka Ishii Gallery

2014年10月4日[土] 13:35-15:05 | D [講座記号]

出演 飯川雄大 | 久門剛史 | 森 千裕

モデレーター 榎 玲子

応募締切 2014年9月19日[金] 必着(要予約)

2014年11月22日[土] 13:35-15:05 | E [講座記号]

出演 前田征紀

モデレーター 榎 玲子

応募締切 2014年11月7日[金] 必着(要予約)

受講料 無料 | 対象 中学生以上 | 定員 200名

会場 成安造形大学 聚英館3階 聚英ホール

主催 成安造形大学 附属芸術文化研究所

応募方法 ※各回の申し込み講座番号が違いますのでご注意ください。

官製ハガキ・Eメール | ①-⑧をお書きのうえ、ご応募ください。

※複数名での応募をご希望の場合は①-⑧を人数分お書きください。

①講座記号は、ご希望の回「D」又は「E、D・E(両方)」をお書きください

②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤カナ氏名 ⑥電話番号

⑦Eメールアドレス(任意) ⑧学籍番号(本学学生ののみ)

郵送先 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里4-3-1

成安造形大学 附属芸術文化研究所 E-mail: geibunkouza@seian.ac.jp

WEBフォーム | www.seian.ac.jp/lcc/art

※「D・E」両方の講座をお申し込みの方は恐れ入りますが、「D・E」両方の申し込みフォーマットを入力してください。

※参加証(受講通知) | 参加証は、特別の場合を除き応募締切日より1週間以内に発送します。応募多数の場合は抽選し、当選された方のみ通知します。

問合せ先 成安造形大学 附属芸術文化研究所

Tel: 077-574-2118(直通) 対応時間 | 平日9:00-17:00

留意点 |

・本学には公開講座用駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

・キャンセル待ち、当日参加はお断りします。

・乳幼児をお連れの方の参加はお断りします。

・都合により講座内容を変更または中止する場合があります。

その他 |

・大学広報や記録・公開などを目的とし、各講座とも写真・ビデオ撮影をします。

・個人情報参加証の発送、本学からの各種ご案内、個人を特定しない統計情報の収集以外の目的には使用しません。

飯川雄大 Takchiro IKAWA

1981年 兵庫県生まれ 兵庫県在住

2003年 成安造形大学 デザイン科 ビデオクラス卒業

近年の主な展覧会に、2014年「ハイレイトシーン」(マルマベルリンプロジェクト | ベルリン)、2014年「JAPANESE WHISPERS」(REH-TRANSFORMER | ベルリン)、2013年「Outdoor」(Art Center Ongoing | 東京)、2013年「遭遇するとき-Happening Upon-」(滋賀県立近代美術館 | 滋賀)などがある。HAJIMETEN (ハジメテン) やBAUMIMI (バウミミ) など、グループとしての活動も展開。

久門剛史 Tsuyoshi HISAKADO

1981年 京都府生まれ 京都府在住

2007年 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 彫刻専攻修了

近年の主な展覧会に、2014年「Quantize」(オオタファインアーツ | 東京)、2013年「Exchange-種を植える-」(国際芸術センター青森 | 青森)、2013年「what(n) ever」(adana | コーポ北加賀屋) | 大阪)、2013年「SHISEIDO arteg 久門剛史展」(資生堂ギャラリー | 東京)などがある。SHINCHIKA (シンチカ) のメンバーとしても、サウンドとインスタレーションを専門に活動。

森 千裕 Chihiro MORI

1978年 大阪府生まれ 東京都在住

2005年 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 絵画専攻修了

近年の主な展覧会に、2014年「開館20周年記念 MOTコレクション特別企画 クロニクル1995- 第2部 after 1995」(東京都現代美術館 | 東京)、2013年「六本木クロッシング2013 アウトオブダウト」(森美術館 | 東京)、2013年「MOTコレクション第2部 残像から—afterimages of tomorrow」(東京都現代美術館 | 東京)、2012年「カラフルなカプセル」(CAPSULE | 東京)などがある。2010年に、作品集「都会のアルバム 森プロク3」(大和プレス)を制作。リリ・シュ・エーテル」(OORONG-SHA) PV制作にも参加。

前田征紀 Yukinori MAEDA

1971年 大阪府生まれ 奈良県在住

1994年 京都精華大学 建築学科卒業

近年の主な展覧会に、2012年「隠喩としての宇宙」(タカ・イシイギャラリー-京都 | 京都)、2011年「ECHOES」(タカ・イシイギャラリー | 東京)、2011年「ヨコハマトリエンナーレ2011 OUR MAGIC HOUR—世界はどこまで知ることができるか?」(横浜美術館 | 横浜)、2010年「MOTコレクション Plastic Memories—いまを照らす方法」(東京都現代美術館 | 東京)などがある。1997年からCOSMIC WONDER(コスミックワンダー)の主宰としても活動。

2014 秋の芸術月間 SEIAN ARTS ATTENTION VOL.6

現代における信仰とは? 私の神さま | あなたの神さま

現代における信仰、自分にとっての神さまとは何か、また美術とはどういうものか、みなさんは考えたことがありますか?

本展は、滋賀県にある成安造形大学に近接する三井寺(岡崎寺)、比叡山延暦寺、日吉大社などを実際に訪れ、美術の源流やその背後にある地政学、さらに現代における信仰の対象を考察する中で浮かび上がってきたものを、本学の学生15名に加え、既に作家として活躍中のアーティスト7名によって表現するものです。展示は、成安造形大学が運営する「キャンパスが美術館」だけでなく、開祖生涯1200年祭を迎える三井寺、ホテルアンテルーム京都の3つの会場で行われます。

2014年10月3日[金]—11月23日[日]

10月3日[金]は、3会場ともに15:00より開館 ※ただし三井寺は通常通り9:00から拝観可能 | 17:00より「キャンパスが美術館」にてオープニングパーティ ※予約不要・無料

休館 成安造形大学【キャンパスが美術館】月曜日 ※ただし10月13日(火・祝)・11月3日(火・祝)は開館、翌10月14日(水)・11月4日(木)は休館 | 11月12日(木)—14日[金]

三井寺・ホテル アンテルーム 京都 会期中無休

会場・時間 成安造形大学【キャンパスが美術館】12:00-18:00 | 三井寺 8:00-17:00 | ホテル アンテルーム 京都【ギャラリー 9.5】12:00-19:00

入場 無料 ※ただし三井寺のみ拝観料 大人500円 | 中高生300円 | 小学生200円が必要

展覧会の詳細は、成安造形大学【キャンパスが美術館】Webサイトをご覧ください。 www.seian.ac.jp/gallery